

キャンプレポート「72 時間サバイバルキャンプ」

開催日：令和2年9月19日（土）～22日（日）

場 所：神奈川県立足柄ふれあいの村

◆企画への「おもい」◆

災害が起きた時、支援物資など公共の支援が届くまで72時間かかるといわれています。その間は自分たちの力で生活しなくてはなりません。実際の災害時に慌てないように、72時間のサバイバル生活を疑似体験してみましょう。

◆主な活動プログラム◆

- 1 日目：であいのつどい→仲間づくりタイム→昼食→サバイバルテクニク①
→サバイバルクッキング入門①→入浴→サバイバルテクニク②→ふりかえり
- 2 日目：朝のつどい→サバイバルクッキング入門②→サバイバルテクニク③
→サバイバルクッキング入門③→サバイバルテクニク④→ミニサバイバル
- 3 日目：ミニサバイバル→リラックスタイム→炊き出し夕食パーティー→ミニキャンプファイヤー
- 4 日目：朝のつどい→朝食づくり→片付け&振り返りタイム→昼食→さよならのつどい

活動の様子



であいのつどい



サバイバルテクニク
-ランタン作り～ナイトハイク-



サバイバルクッキング入門
-朝食、うどん作り-



サバイバルクッキング入門
-空缶ご飯、ポリ袋調理-



サバイバルテクニク
-寝床作り-



ミニサバイバル
-ドラム缶風呂沸かし-



リラックスタイム
-ドラム缶風呂-



炊き出し夕食パーティー



ミニキャンプファイヤー

～参加者の声～（アンケートより抜粋）

- 電気と水はとても大切、自分たちだけでご飯を作るのも大切。
- いろんなことを取り組むことができた。新しい仲間を作ることができた。
- 今までよりもっと災害の時のことを気にするようになった。

《担当者より》

72時間のサバイバル体験お疲れ様でした。水を節約しながら食事を用意したり、メタルマッチで火をつけたりと、いろいろな技術を体験しました。いつ起こるかわからない災害に備え、時々思い出して試してもらえると嬉しいです。もし災害がおきても落ち着いて行動出来れば、きっとみんななら大丈夫。備えあれば憂いなし。しっかり準備だよ！！